

# 新たな技術でつながる思い・つながる社会



## 県民メンバーが考えた未来のとっとり



生活インフラの  
野上さん

自動運転やロボットの遠隔操作など人間が行っていた動作の代わりや他者と感覚を共有できる技術が進歩することで、災害時だけでなく日常においても様々な形での支え合いが可能となり、誰でも等しく安心を感じられる社会になりそう！

人々が持つ隠れた願望や自力ではたどり着けないあらゆる選択肢がAIの力で明確となり、マッチングの精度も上がることで、自分に合ったコミュニティへの参加や異なる世代間での交流が広がり、みんなが知識や能力を十分に発揮できる環境が整いそうな気がする！



ライター・マジシャンの  
酒本さん

未来のコミュニケーションで  
思いが形になる鳥取県に

このイラストの  
元となった8本の  
「未来シナリオ」はこちら



イラスト作者 || 鳥取県立米子高等学校 美術・漫画研究部 まんが甲子園での入賞など、多数の実績を有する

作者コメント

「新たなテクノロジーの進化によって、AIの肩乗りロボットと人類が共存する未来社会を想像しました。肩に乗るロボットのデザインは鳥取県の県鳥であるおしどりをもとに表現しました。」

